

令和2年度 幌呂小学校グランドデザイン

教育目標 **・助け合う心** **・よく考える力** **・美しい心 《★重点1》**
・健康な体 《★重点2》 **・よく働く喜び**



《令和2年度 幌呂小学校 目指す子ども像》
自分から取り組む、自分で取り組む子ども。

～ 進んで「話して伝え」「聞いて」「かかわる」～

徳《★重点1》	体《★重点2》	知
思いやりの心をもって	健康な体を	自分から
新しいものを創り出そう	きたえ育てよう	進んで学ぼう

教師の基本的姿勢

愛

- ・自分の子どもを通わせたいと思える学校
- ・明るく接し、温かく話を聞く教師。
※意思表示指導の継続・充実
※家庭とのきめ細かな意思疎通

改善と向上

- ・よくわかり、学ぶ意欲を喚起できる授業。
- ・質の高い日常の授業実践の継続
- ・各教科年間指導計画の見直しと授業改善
- ・本校における働き方改革の効果的な推進

参画と協働

- ・教職員14名が協働し合いながら、全児童16名を育てていく、潤いある学校。

幌呂小の教育 3つの柱

《研究主題》 『主体的に学びを拓げる子どもの育成』
 ～ 体育科における指導方法の改善を通して ～ (1/3 学年研究)

徳 = 【豊かな心】の育成

【重点事項】

- 1 **豊かな心を育む道徳教育の充実**
年間指導計画の作成・改善
- 2 **なかよし縦割り活動**
話し合い活動の充実を通して、自己有用感・所属感の高揚を図り、実践力の育成を進める
- 3 **ふるさと学習の充実**
総合的な学習の時間・特別の教科道徳等での地域人材活用・体験によるふるさとへの愛着の醸成
- 4 **特別支援教育の推進**
全ての子の自己効力感、自己肯定感、自尊感情の向上
生徒指導・教育相談の充実

【成果目標】

- 1 特別の教科道徳や全教育活動を通じた豊かな心を育む道徳教育
- 2 意識の高揚、重点化、具体化のサイクルの確立
- 3 働くよさ、互いのよさ等を児童が実感できる指導改善の充実
- 4 地域の自然・施設・人材を活かした積極的な取組
- 5 よさを認め合う支持的風土の具体化と家庭との連携

体 = 【健やかな体】の保持

【重点事項】

- 1 **体力づくりの推進**
業間体育の充実（年間体力アップカレンダーに基づいた取組＝一緒に遊ぶ）
体育専科教員との連携
- 2 **体育授業の工夫改善**
目標示す・汗をかく体育体づくり体操の取組
- 3 **基本的な生活習慣の定着**
食育の推進
健康相談活動の充実
早寝早起き朝ごはん推進
保小中連携による生活リズム調べの同一内容実施

【成果目標】

- 1 意欲を高める取組の継続
- 2 年間体力アップカレンダーの実施、外遊びの奨励
- 3 体育専科教員との授業カンファレンスを通じた振り返り・実技研修の設定
- 4 体育授業の体ほぐし実施
- 5 保護者・子どもの意識啓発
- 6 生活リズム調べ後の分析考察→児童の実態把握

知 = 【確かな学力】の習得

【重点事項】

- 1 **基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得**
チャレンジタイム（毎朝10分）
個別・少人数指導、家庭学習の充実
- 2 **学ぶ意欲の向上と学び方の定着**
「何をどのように学ぶか、何ができるようにするか」
自ら学びに向かう力・人間性の涵養
外国語・外国語活動、ICT教育
プログラミング教育
- 3 **思考力・判断力・表現力の育成**
質の高い日常の授業実践
読書指導の充実
言語環境の充実（教員の率先垂範）

【成果目標】

- 1 国語・算数等の基礎力の確認・定着
- 2 各教科等の年間指導計画の改善
- 3 主体的・対話的で深い学びの実現
- 4 チャレンジ・振り返りタイムの工夫
- 5 子どもアンケートの実施（わかる授業・楽しい授業のために活用）
- 6 複式授業活性化のための校内研修
- 7 コミュニケーション能力の育成
- 8 進んで読書に親しむ手立ての充実
- 9 教師が率先して正しい言葉を使う

信頼される学校づくり

- ★学び続ける教員（授業力・学級経営力・人間力向上）
- ★コミュニケーション拡大（安心メール・HPの活用）
- ★開校百周年事業終了後の保護者・地域との関わり方
- ★極小規模化を見据えた学校経営の在り方の具体化

地域とともに歩む学校

- ★学校教育への参画（ゲストティーチャー、学校支援地域ボランティア、地域各団体機関の皆様）
- ★PTA、幌育会、鶴育協…健全育成の取組の推進
- ★家庭・地域とのきめ細かなタイムリーな連携・協働